一般社団法人新潟県老人福祉施設協議会広報誌「こよみ」

Koyomi

2022 | 令和4年

vol.46 12/20 **

CONTENTS

Smile Pick Up! 1
次世代リーダースキルアップ講座 -2
部会発信 3

施設長リレーコラム

4

Smile D.

所属/特別養護老人ホームほくほくの里

職種/介護職員

に出る予定です。

す。今年は喀痰吸引の研修

していきたいと考えていま

経歴/十日町生まれ

高校卒業後、他施設で経験を積み、 特別養護老人ホームほくほくの里に入職

趣味/十日町で開かれるイベント (雪まつりなど)に参加すること、 ショッピング

● これから

り、また頑張ろうと思うきっかけにもなってと言ってもらえることが私のやりがいでもあにこっと笑ってくださったり、「ありがとう」

もしましたが、介護をしていてそんな温かいと言ってもらえたことがあります。びっくり

以前、ご利用者様から「孫よりもかわいい

嬉しいこと

言葉を掛けてもらえると本当に嬉しいです。

日々、ご利用者様と会話をしている中で、

私は、ご利用者様との関係を何より大事に考えています。今はまだ、ご利用者様がなにか訴えたいときに、気持ちを汲み取ることが正確にできていない時もあるので、今後はその時々で臨機応変に対応できる介護職員になれるよう頑張りたいです。そして、介護職員としてもっとスキルアップするために、様々な研修に参加めに、様々な研修に参加

●就職のきっかけ

小さい頃からおばあちゃん子で、近所に住 かさい頃からおばあちゃん子で、近所に住 をする仕事に就きたい、と思うようになりま をする仕事に就きたい、と思うようになりま

した。

看護師になりたいと思っていた時期もあり

がきっかけで介護職に就くことを決めました。施設にボランティアに行く機会があり、その事ましたが、高校を卒業する少し前に、近くの

初開催!

次世代リーダースキルアップ講座 〈全8回〉

「スペシャリストから経営感覚を持つゼネラリストへ」

新たな企画研修として「次世代リーダースキルアップ講座 | を開催 いたしました。

現在の高齢者介護を取り巻く環境は複雑多岐となり、従来の専門職 (スペシャリスト)による運営から一歩踏み込んだ経営マインドを身に つけたゼネラリストの育成がますます重要視されています。

今回は、医療・福祉業界に熟知したコンサルティング会社を講師に 招き、事業継続の基本である財務(マーケティング)・関係法令と労務 管理(マネジメント)・組織管理(人材育成)等の知識と技術を身につけ、



マネジメント能力の向上を図り、かつ経営思考をもって施設の進むべき方向を明示できるよう、若きリーダーの育 成を習熟度の確認をしながら2年にわたり研修を進め、法人・施設をはじめ新潟県老人福祉の向上を目指したい と考えています。

第1回:令和4年11月14日の様子



コロナ渦によって、 稼働率は伸びない状況が 続いている中、加算算定の 重要性が増している。 他施設の算定状況などを 聞くことができ良かった。

参考になった 40% 大変参考に 参加者の なった **60**%

自施設の現状を より詳しく知ることが できた。

施設運営について 収入・支出等、あまり理解して いなかったが、少しだけ 理解できた。 今後も勉強したい。



現在の立場上、 触れてこなかった点も あったため、 大変勉強になった。

研修や委員会運営など、 参考になる意見が聞けて 良かった。運営過程と重要事項の チェック管理の仕組みを しっかりさせたい。



他施設の 取り組みを知れて 良かった。





部会発信

第3ブロック

会【長【の



特別養護老人ホーム桐原の郷 施設長

やまむら かずひろ 山村 和宏 さん

日頃からブロック部会活動にご理解とご協力をいた だき、感謝申し上げます。

私たちのブロックは、新潟県の中央部分をエリアと して現在150余りの事業所会員で構成されています。

3年前からの新型コロナウイルス感染症により、日々緊張の中での事業運営が続き、人 材や利用者の確保など皆様も心身ともにお疲れだと思います。また、世界情勢による急激 な円安や燃料費の高騰などが追い打ちとなり、施設運営も厳しくなるばかりです。

第3ブロックとしては、そのような状況でも前を向いて日々取り組んでいることや工夫 していることを紹介し、たたえたいと考え、中断していた事例発表会を再開することにい たしました。それが今後の若い職員のスキルアップやより良い施設運営の糸口となれば と思っております。是非ご期待いただき多くの皆様の参加をお待ちしております。





特別養護老人ホーム さわたりの郷 園長 金子 朋行 さん



世界に誇る金属加工



500匹の 鯉のぼりが 加茂川を泳ぐ



沈む夕日と日本海





田上町 加茂市 燕市

三条市。



特別養護老人ホーム つかのめの里 園長 村山 裕子 さん



ケアハウスいっぷく 施設管理係長 金子 雅美 さん



特別養護老人ホーム 中之島 施設長 加藤 和彦 さん



日本三大花火は 髙橋 弘和 さん 夏の風物詩



弥彦村







韮澤 隆二 さん



迫力満点鬼踊り



無数の凧が高く舞い上がる



特別養護老人ホーム おおじまの里 生活相談員 結城 真生 さん

施設長 リレーコラム _{連載 | VOI.46}

健康を目指して



ケアハウスひまわり 施設長 うすだ **薄田さつき**さん

ケアハウスひまわりは村上市の朝日まほろばICから車で3分程のところにあります。施設裏では山形県へと繋ぐ日本海東北自動車道の工事が行われていますが、とても自然豊かな環境で

す。当施設は複合福祉施設あさひの一事業所で、平成

13年に開設しました。居室は全室個室で、キッチンとトイレが設置されており、入居者様各々の暮らしができます。併設施設には診療所や介護老人保健施設、居宅介護支援事業所、グループホーム、地域密着型特別養護老人ホーム、訪問介護事業所等があります。生活に支援が必要となった時、また介護が必要になった時も必要なサービスをご利用いただきながら安心して生活していただくことが可能です。

ケアハウスひまわりでは入居者の皆様の「こころとからだの健康」を目指し、穏やかで安心できる暮らしが提供できるように心掛けています。入居者様の一番の心配は自身の健康です。診療所が併設していることが皆様の一番の安心に繋がっています。受診の際は渡り廊下を通って診療所に行くことができます。また毎日の体操やレクリエーションでの体力作り、書写や計算問題などでの頭の体操、工作や行事で他の入居者様と一緒に楽しみながらの交流など、職員が工夫を凝らして日々の生活に楽しみが見出せるように取り組んでいます。

コロナ禍で入居者様の生活にも様々な影響が及んでおり、これまで行ってきた買物や外食ツアー等も実施が難しくなりました。 入居者様個々の生活を尊重しながら、また感染症対策を講じながら「入居者様が楽しんで下さるものは何か?」生活の中に楽しみや安心が得られることが入居者様のこころの健康にも繋がります。こころの健康は体にも影響を及ぼします。地域交流スペースからは入居者様同士の談笑や、レクリエーション等で楽しまれている入居者様と職員の元気な声が聞こえてきます。これからも入居者様がお元気で、その方らしい安心できる暮らしを提供できるように取り組んで参ります。



ケアハウス

ひまわり









レクリ エーションで 体力作り

ケアハウスひまわり 事業所所在地 〇 村上市猿沢2220番地

運営事業者 ○ 社会福祉法人回生会

事業所の種類 ② 軽費老人ホーム (ケアハウス) / 入居定員50名

発行人/ 山田 淳子

連絡先 TEL / 0254-60-2220 E-mail / kaiseikai@satomed.or.jp

中庭で育てた。枝豆を収穫。
茹でたてを堪能

施設 概要

発行所 / 一般社団法人 新潟県老人福祉施設協議会 新潟県新潟市中央区上所2丁目2-2 新潟ユニゾンプラザ2F

電話 025-281-5534 E-mail info@niigata-roushikyo.jp



サイトはこちらから▶